

令和4年度

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

事業報告書

公益財団法人愛世会

## 《目 次》

1. 事 業 概 況	1～2頁
2. 愛 誠 病 院	3～13頁
3. 介護老人保健施設 シルバーピア加賀	14～16頁
4. 訪問看護ステーション	17頁
5. 地域包括支援センター	18～23頁
6. 居宅介護支援事業所	24～25頁

## 事業概況

振り返ってみると、この3年間は私たちから皆さまに向けてコロナ以外の話題をあまり発信することが出来なかった。コロナのパンデミックは、日本のみならず世界中に大きな衝撃を与えてきた。そして社会にも大きな変化をもたらした。コロナに対応できるようになってきたからといって、コロナ以前の社会に戻ることは難しいと考えられている。私たちはこれから、ウィズコロナのニューノーマルと呼ばれる新たな社会を生きていくことになる。

令和4年度は、ロシア・ウクライナ戦争の長期化、資材価格高騰や物品不足による生産性の低下、円安に伴う物価高の嵐、電気料金の値上げなど、多くの負の出来事が続いた。その一方で日本においては、大手企業を中心に賃上げの満額回答が見られ、少しずつではあるが、日本の景気が上向いて行く期待を抱かせるニュースが散見されている。岸田政権には日本に勢いが出るように広島サミットでも頑張ってもらい、バブル崩壊後の失われた30年を取り戻すきっかけになって欲しいと期待している。

病院の経営状況については、令和4年度は当院においても大小3回のコロナクラスターが発生した事で、経営に対して大きな悪影響があり、前年度よりは経常利益額が減少したが、何とか2年連続で経常収支の黒字を達成することができた。これも職員が一丸となって見えない敵に対応した事、経営改善として赤字部門の撤退による効果、行政の補助金を頂けている事などの結果である。

この様な大変厳しい状況の中で、令和4年度は愛世会として赤字脱却を柱とした経営改善と公益財団法人として感染症に対して少しでも国民の負担を減らす事業を進めてきた。板橋区と連携して保健所業務の補助を行い、新型コロナワクチン接種で個別接種と集団接種を行政と調整し実施することとした。また、経費削減に努めたことで、損益の改善が見られた。今後はこれを加速し、収支相償を目標とし、持続可能な法人運営を目指すものである。

1. 公益事業の本体である診療部門は、残念ながら昨年同様に新型コロナウイルスによるクラスターが発生し、他病棟への感染を抑えるため、新規患者の入院を停止し、他病棟でも入院後個室にて待機しながらの様子見などで病床利用率が下がってしまった。

もう一方の公益事業である検診事業に於いては、板橋区保健所と連携し、新型コロナワクチン集団接種の第4・5回目接種を1会場8か月と院内個別接種を9か月を担当したことで、前年比減収にはなったが十分な収益を上げることができた。しかしながら、まだ経営改善は道半ばであり、公益財団法人として、地域住民や勤労者、学童・生徒に対し疾病の予防の実施を継続し、今後も令和4年度同様に、新型コロナワクチンの個別接種や集団接種に協力すると共に外来診療に於いても新型コロナ疑い患者を受入、公益目的事業として手助けを進めていく。

また、今年度より歯科診療所を本院外来棟に歯科室として移転させており、口腔疾患全般の治療にも注力して行く所存である。

2. 介護老人保健施設「シルバーピア加賀」についても3年に渡り猛威を振るった新型コロナウイルス感染症により、集団活動が一時期停止せざるを得なかった。通所リハビリテーションの収入減は大きく、また、入所者の確保も上期及び下期前半までは、目標を下回り続けたことで営業損益は赤字決算となった。収益部門として下期後半には達成した目標入所者数を維持し、新型コロナウイルスの流行前の事業運営に戻せれば、十分に活躍が出来ることを期待している。

事業概況は以上のとおりだが、物価高騰、侵略戦争等、社会環境が大きく変貌した1年であり、経営改善を職員一丸となって実施した結果、損益の改善となり二期連続の黒字決算を迎えることができた。今後も公益財団法人として持続可能な経営基盤を築くため、老朽化した検診車や建物の整備に着目し、利用者サービスの質の向上を目指し、社会に役立つ事業構築に取り組んでいく所存である。

# 愛 誠 病 院

厳しい医療環境の中、患者サービスの向上を考え、あらゆるニーズに対応できる病院作りを第一に、安全なそして安心できる医療環境を提供するため、次の事業を行った。

## A. 診療部門

### 1. 公益財団法人病院として実施した事項

- (1) 精神病棟において合併症治療のため入院相談が 120 件あり、そのうち入院した患者は、40 人であった。
- (2) 生活保護法による医療扶助患者数は次のとおりである。

	患者数
入院総数(延べ)	141,775 人
うち医扶患者	35,852 人
外来総数(延べ)	30,693 人
うち医扶患者	5,672 人
合 計(延べ)	172,468 人
うち医扶患者	41,524 人
比率(%)	24.08%

- (3) 入院及び外来患者数は次のとおりである。

	入院患者	退院患者	死亡者	入院患者延数	外来患者延数
年間患者数	214	211	120	141,775	30,693

- (4) 地域住民対象に行っている無料医療講演会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、全ての講演会を中止とした。
- (5) 就労支援の為の職場訪問インタビューは、板橋区区立第五中学校の生徒 2 名を受入れた。
- (6) 勤労者に対しインフルエンザワクチンや B 型肝炎ワクチン、新型コロナワクチンをはじめ各種ワクチン接種を延 69,806 人に行った。

- (7) 精神科の外来患者に対して社会復帰支援のため精神科デイケアを延 5,881 人に、入院患者に対して精神科作業療法を延 24,234 人に行った。
- (8) 厚生労働省の 57 項目のストレスチェックを 4,265 人に行った。
- (9) 各学校の実習生の受入については、新型コロナウイルス感染拡大防止対策中ではあったが以下の通り受入れた。

学校名	担当部署	期間	人数
板橋区立医師会看護高等専修学校	精神科	6月～7月	7名
上板橋看護専門学校	精神科	5月～7月 2月～3月	16名
帝京高等看護学院	精神科	7月	7名
東京福祉専門学校	デイケア科	11月～12月 (計4日間)	4名
聖徳大学	デイケア科	11月17日～25日 (計8日間)	1名

- (10) 日本赤十字社東京都赤十字血液センターの依頼で献血を愛誠病院駐車場で令和5年2月17日61人の受付者に対して53人の献血を行った。

## 2. ドック・健診実績

### (1) ドック・健診実績

	男性	女性	合計
日帰り人間ドック	0	0	0
生活習慣病予防健	474	196	670

日帰り人間ドックは令和4年3月31日をもって休止した。

### (2) 愛誠病院全体で行った集団健診受診者数実績

#### ① 一次健康診断

定期健康 診 断	生活習慣病 予防健診	が ん 健 診			循環器
		胃	大 腸	肺	
67,359	8,995	13,138	16,554	16,241	36,312

児童生徒	特 殊	婦 人	住 民	ストレス チェック	採用時 健康診断	合 計
20,288	3,639	1,616	1,841	4,265	5,882	196,130

#### ② 二次健康診断

定期健康 診 断	生活習慣病 予防健診	胃 が ん (胃内視鏡)	大腸が ん (大腸内視鏡)	肺 が ん (胸部 CT)	合 計
1,550	250	2,498	17	10	4,325

## 3. 疾患予防事業の計画に対する報告書

### 疾病予防事業(集団検診)

#### (1) 事業年報の作成(令和3年度分)

令和3年度の健康診断実績を基に作成した。

#### (2) ウイズコロナ時代における「人にうつさない、自分がうつらない為の新しい健康診断の実施方法を確立した。コロナ禍における健康診断実施方法の変化に対応するべく、健診8団体ガイドラインを基に、新しい健康診断の実施方法の確立を目指した。

- (3) 勤労者に対するメンタルヘルス事業のさらなる促進  
ストレスチェックがウェブで対応できるようになり、実施の選択が広がったことにより、各事業所に対するPR活動を行い、受検者の増加に努めた。
- (4) 各事業所、勤労者へのワクチン接種の実施  
風しん抗体検査と共に風しんワクチン接種の促進に努めた。また、インフルエンザワクチン接種の普及も努めた。
- (5) 健康診断業務の拡大  
職域、地域、学校など、疾病予防及び健康づくりに貢献し各事業所への聞取りを行い、困っていること、不満に思っていることの解決に努めた。
- (6) 健康診断業務の効率化  
健診業務の効率化・精度の向上を目指し、令和5年度より導入するべく、ハンディ健診の検討及び構築を行った。また、結果報告書作成の迅速化、見やすく分かりやすい結果票の作成については、次年度も引き続き継続事項とした。
- (7) 情報セキュリティの強化  
受診者の個人情報保護の為にセキュリティを強化し第三者認証の維持、継続、2016年度に取得したISO27001 (ISMS 認証)の認証を再取得した。
- (8) 新型コロナワクチン接種の実施  
自治体と協力し、地域住民に対し新型コロナワクチン接種を 49,644 回実施した。



## B. 研修部門

### 1. 学会出席実績

月 日	学会名	職責	参加者
4月14日	日本外科学会	健康管理 センター 副 所 長	矢吹志保
4月16日	2022 国際医用画像総合展	放射線技師	木下秀記
4月16日	2022 国際医用画像総合展	放射線技師	香川佳央了
4月16日	2022 国際医用画像総合展	放射線技師	橋本樹
4月17日	2022 国際医用画像総合展	放射線科 科 長	田中聡
4月17日	2022 国際医用画像総合展	放射線技師	堀孝太郎
8月27日 ～28日	第23回日本褥瘡学会学術集会	副看護部長	丸山美佐子 他
8月27日 ～28日	日本褥瘡学会 学術集会	薬剤部 科 長 代 理	高岡佳子
9月2日	日本人間ドック学会学術大会	健康管理 センター 副 所 長	矢吹志保
9月12日	日本人間ドック学会学術大会	健康管理 センター 所 長	堀江文俊
10月27日	日本消化器内視鏡学会総会	健康管理 センター 副 所 長	矢吹志保

## 2. 外部研修会出席実績

月 日	研修会名	職責	参加者
4月19日	(看護補助者研修) 医療制度の概要及び病院の機能と組織の理解・守秘義務、個人情報の保護	副看護部長	廣瀬久美子
4月23日	第23回ヘルシーネットワークセミナー2022 春夏	栄養科科长	森田ほづえ 他
5月17日	(看護補助者研修) 医療チーム及び看護チームの一員としての看護補助者業務理解オムツ交換について	副看護部長	廣瀬久美子
5月27日	腹部領域超音波の基本	臨床検査科 主 任	神部瑠美
6月2日	LAIの安全な投与方法	薬剤部科長	井上旦子
6月10日	防災と災害時の対応①	施設課長	渡辺俊美
6月15日	看護師長・主任のための効果的な叱り方・褒め方・伝え方講座	副看護部長	丸山美佐子
6月29日	新型コロナウイルス感染症対策の最新動向を学ぶWeb配信	臨床検査科 科 長	粕谷勝尋
6月26日	老年薬学総合研修会	薬 剤 師	弓野紅子
7月8日	板橋区保健所食品衛生講習会	栄養科主任	祝迫繁樹
7月13日	プライマリ・ケアと漢方	薬 剤 師	松澤宗彦
7月28日	亜鉛管理の臨床的意義	薬 剤 部 長	大山広美
7月30日	東京デイケア連絡会 111 回例会	デイケア科 科 長	齋藤健太郎
8月2日	(株) 大塚製薬工場 研修会	管理栄養士	藤井堇

月 日	研修会名	職責	参加者
8月9日	全衛連保健師・看護師等研修会	看護師	徐エイエイ
8月13日 ～14日	令和4年度第1回 東京都マンモグラフィ技術講習会	放射線技師	田邊英里子
8月26日	全衛連選別聴力検査研修会	事務員	安藤晃也
9月11日	東京精神科病院協会 心理部門研修会「メンタライゼー ションを始めよう」	デイケア科 科 長	齋藤健太郎
9月13日	認知症について	精神科医師	高草木幸子
9月15日	東京都新人看護職員教育担当者 研修	看護師	掛田美枝
9月27日	虐待防止におけるアサーション トレーニング	臨床心理士	松元浩亮
10月3日	看護補助者の活用推進のための看 護管理者研修	看護師長	澤田記子 他
10月6日	虐待防止におけるアンダーコント ロール・ストレスコーピング	デイケア科 科 長	齋藤健太郎
10月14日	防災と災害時の対応②	施設課長	渡辺俊美
11月12日	おさえておきたい採血のポイント	集団検診部 部長・次長 看護師	秋葉和弘 松尾勇人 吉城綾
11月15日	(看護補助者研修) 【応用】ベッドメイキング及び シーツ交換について	副看護部長	米塚麻里子
11月17日 ～18日	認知症高齢者の看護実践に必要な 知識	主任看護師	早坂華余子 他
11月19日	看護補助者のための研修	副主任 介護福祉士	菅谷仁美 他
12月1日	法制度や社会動向から患者権利擁 護（虐待防止）を考える～精神保 健福祉法改正案が示すこと～	医療相談室 室 長	洗成子

月 日	研修会名	職責	参加者
12月9日	日本大学医学部附属板橋病院 病診連携講演会	管理栄養士	藤井 堇
12月22日	安全運転管理者講習	集団検診部 次 長	石井秀揮
1月23日	(株)大塚製薬工場 研修会	管理栄養士	藤井 堇
1月23日	精神疾患における嚥下障害の ピットフォール	薬 剤 部 長 薬剤部科長	大山広美 井上旦子
1月28日	令和4年度赤十字血液シンポジウム Web 配信	医 療 安 全 対策室室長	粕谷勝尋
2月2日	看護研究	主任看護師	矢作佳代 他
2月4日	東京デイケア連絡会 112 回例会	デイケア科 科 長	齋藤健太郎
2月7日	第38回地方会超音波学術集会 オンライン配信	臨床検査科 主 任	神部瑠美
2月16日	接遇研修	看 護 部 長	栗山美樹
2月20日	東京都肝炎コーディネーター 養成講習	集団検診部 部長・次長 事 務 員	秋葉和弘 松尾勇人 高橋孝爾
2月21日	令和4年度都臨技精度管理 調査報告会 Web 配信	臨床検査科 科 長	粕谷勝尋
3月9日	障害者雇用納付金制度事務説明会	総 務 課 長	泉澤和哉
3月9日	頸動脈エコーセミナー2023 オンライン配信	臨床検査科 主 任	神部瑠美
3月14日	(看護補助者研修) 看護職と看護補助者による全体会 議「看護者の業務軽減について」	副看護部長	米塚麻里子
3月21日	東京公認心理師会研修会 「自己決定支援を考える」	デイケア科 科 長	齋藤健太郎

### 3. 内部研修会実績

月 日	研修会名	職責	発表者
4月7日	(手洗い・汚物処理について) 衛生講習会	管 理 部 ス ー パ ー バ イ ザ ー	日清医療食品
4月19日	(看護補助者研修) 医療制度の概要及び病院の機能と 組織の理解・守秘義務、個人情報 の保護	副看護部長	廣瀬久美子
4月26日	業務で意識している事、PC作業 注意点	放射線技師	香川佳央了
5月10日	(食中毒予防・梅雨のカビ対策に ついて) 衛生講習会	管 理 部 ス ー パ ー バ イ ザ ー	日清医療食品
5月17日	(看護補助者研修) 医療チーム及び看護チームの一員 としての看護補助者業務理解	副看護部長	米塚麻里子
6月10日	防災と災害時の対応①	施 設 課 長	渡辺俊美
6月14日	輸液・シリンジポンプの使い方 研修会	医 療 安 全 対 策 室 室 長	粕谷勝尋
6月17日	接遇研修 (医療従事者のマナー)	管 理 部 ス ー パ ー バ イ ザ ー	日清医療食品
7月19日	(看護補助者研修) 体位交換について・【基礎】食事 介助と口腔清拭	副看護部長	廣瀬久美子
8月22日	衛生講習会 (新型コロナウイルス発生時の対応 について)	管 理 部 ス ー パ ー バ イ ザ ー	日清医療食品
9月13日	衛生講習会(板橋区保健所食品衛 生講習会報告)	栄養科主任	祝迫繁樹

月 日	研修会名	職責	発表者
10月14日	防災と災害時の対応②	施設課長	渡辺俊美
10月18日	急変時の対応（AED）		フクダ電子
10月17日 ～ 12月19日	PPE・衛生的な手洗い研修会	医療安全 対策室 室長	粕谷勝尋
11月15日	（看護補助者研修） 【応用】ベッドメイキング及びシーツ交換について	副看護部長	米塚麻里子
11月22日	I SMS 教育訓練（第1回）		ゼクト
12月1日	法制度や社会動向から患者権利擁護（虐待防止）を考える～精神保健福祉法改正案が示すこと～	室長	洗成子
12月2日	I SMS 教育訓練（第2回）		ゼクト
1月19日	認知症の薬について	薬剤部科長	井上且子
1月24日	（看護補助者研修） 【応用】着脱・清拭について	副看護部長	廣瀬 久美子
2月2日	看護研究	主任看護師	矢作佳代 他
2月14日	衛生講習会 （地震対応マニュアルについて）	管理部 スーパー バイザー	日清医療食品
2月21日	（看護補助者研修） 【応用】入浴介助について	副看護部長	丸山美佐子
3月14日	（看護補助者研修） 看護職と看護補助者による全体会議「看護者の業務軽減について」	副看護部長	米塚麻里子
3月20日	AED講習会		フクダ電子

## C. 設備部門

1. 老朽化等により、環境が悪化したので改修及び更新工事を次の通り実施した。

No	修繕内容
1	精神病棟 シャワールーム改修工事
2	厨房 食器洗浄機及びガス立体炊飯器更新工事
3	外来棟 吸引タンク更新工事

2. 病院の情報提供を推進するため、ホームページを適宜更新した。

## D. 機器の整備部門

医療の質の向上と健診の充実を図るため、次の医療機器を購入した。

No	機器名	台数	設置部署
1	オンライン資格確認システム	2台	外来
2	新型コロナウイルス遺伝子検査装置	1台	病棟
3	耳鼻咽喉頭ファイバー	2台	病棟
4	パルスオキシメーター	8台	病棟
5	セントラルモニタ	1台	病棟
6	電動ベッド	22台	病棟
7	ハンディ健診接続計測器	1式	集団検診部
8	心電計	3台	集団検診部
9	無散瞳眼底カメラ	1台	集団検診部
10	オートレフクラフトメーター	1台	集団検診部

## 介護老人保健施設シルバーピア加賀

要介護者に対し、施設サービス計画に基づき、医学的管理の下での看護、介護、機能訓練、レクリエーション等在宅生活への復帰を目指した事業を行なった。

### A. 事業部門

#### 1. 施設状況

##### (1) 入所内訳

入所定員	200 人
利用率	83.9%
入所者延数	61,224 人
1 日平均入所者数	167.7 人

##### (2) 退所先 主な内訳

在宅	29 人
併設病院	35 人
病院	37 人
他介護施設	23 人
死亡	38 人

##### (3) 通所内訳

通所定員	60 人
利用率	77.2%
通所者延数	14,029 人
実日数	303 日
1 日平均通所者数	46.3 人



## B. 受託部門

### 1. 職場体験学習実施実績

実施日	学習	受入れ先	受入れ数
なし	職場体験		0名

### 2. 実習生・ボランティア受入実績

受入れ先		受入れ実人数
看護科実習	帝京大学看護科	13人
リハビリ科	日本リハビリテーション学校	5人
板橋第五中学校	吹奏楽部	6人
ボランティア	傾聴	6人
	一般	20人

## C. 研修部門

### 1. 外部研修会出席実績

月日	研修会名	職責	参加者
10月6日	安全運転管理者講習	事務長	堀部真
12月1日 他3日	東京都介護支援専門員研修	相談室	佐々木久美子
11月29日	高齢者虐待防止研修 (施設居宅系サービス向け)	介護科	川西瞬
12月1日	しない・させない施設虐待	介護科	根本貴祥
12月5日	給食施設に対する衛生講習会	栄養課	大橋律子

## 2. 内部研修会実績

月 日	研修名	講師	参加者数
4月15日	施設理念と就業規則	田中誠(事務)	資料配布のみ
5月19日	腰痛予防について	山本科長(リハ科)	20名
6月17日	食中毒について	栄養課	21名
7月14日	接遇・マナーについて	施設サービス推進委員会	12名
8月19日	オムツ講習会	ユニ・チャーム	資料配布のみ
9月15日	防災・プライバシー保護	事務課	資料配布のみ
10月21日	AED講習	板橋消防署 救急係	資料配布のみ
11月18日	感染予防対策とアルコール ・その他の消毒薬について	感染対策委員会	資料配布のみ
1月19日	ケアプラン (介護計画について)	徳田裕一郎(リハ科)	14名
2月24日	研究発表会	感染対策委員会	51名

# 訪問看護ステーション

要介護者の居宅を訪問し療養上の世話や支援、診療の補助を行い、必要な看護サービス事業を行なった。

## A. 事業部門

### 1. 事業状況

保険の種別	訪問件数
医療保険	682 件
介護保険	1,218 件
1 日平均訪問件数	7.8 人

## B. 研修部門

### 1. 会議・研修会等出席実績

月 日	会議・研修会名	職責	参加者
6 月 13 日	東京都ナースプラザ	看護師	深井千亜希 他
7 月 12 日	板橋区訪問看護ステーション会所長会	所 長	山下昌代
8 月 5 日	令和 4 年度在宅人工呼吸器使用者の 災害時個別支援計画に係る事例検討会	所 長	山下昌代
9 月 13 日	板橋区訪問看護ステーション会所長会	所 長	山下昌代

## 地域包括支援センター

板橋区より運営委託を受け、地域の高齢者に対して状況を把握し、適切な情報を継続的に配信した支援事業を行なった。

### A. 事業部門

#### 1. 事業状況

内 容	取扱い件数
相 談 延 数	5,974 件
相 談 者 数	611 人
見守りネット対象者	257 人
在 宅 訪 問 件 数	1,571 件
認 定 調 査 委 託 数	52 件
介護予防事業管理件数	1,052 件
予防給付管理件数	1,629 件

### B. 受託部門

#### 1. 外部講演会等実績

月 日	研修会名	職責	参加者
4 月 5 日	「転倒予防の注意喚起」 みどりの会	センター長	齋藤肇二 他
4 月 14 日	「私のじまん展」協力 板橋ブロック支え合い協議会	センター長	齋藤肇二
5 月 7 日	「特殊詐欺被害の防止について」 みんなの居場所	センター長	齋藤肇二
5 月 23 日	「特殊詐欺被害防止の周知」 けやきの会	センター長	齋藤肇二 他
6 月 28 日	「家族介護者教室」 愛誠病院大会議室	センター長	齋藤肇二 他

月 日	研修会名	職責	参加者
6月29日	「認知症の理解と若年性認知症」 グリーンホール	センター長	齋藤肇二 他
7月6日	「板橋区の認知症の方を介護する 家族の会の紹介と周知」 なごみランチ倶楽部	センター長	齋藤肇二 他
8月20日	「高齢者問題について」 NPO ボランティア市民活動 学習推進センター板橋	センター長	齋藤肇二
9月5日	「身守りキーホルダーの周知」 ご近所さんの居場所	センター長	齋藤肇二
9月7日	「認知症チェック・予防について」 なごみランチ倶楽部	センター長	齋藤肇二 他
9月13日	「アルツハイマー月間イベント 紹介」 みどりの会	介護支援 専門員	三澤史哲 他
10月7日	「認知症サポーター養成講座」 日本交通	センター長	齋藤肇二 他
10月17日	「認知症の気づきと予防に ついて」 加賀ガーデンハイツ	介護支援 専門員	三澤史哲 他
11月16日 30日	「秋桜 10の筋トレの会」 活動補助 パナソニックエイジフリー城北大山東町店	センター長	齋藤肇二 他
1月11日	「介護サービスの利用について」 パナソニックエイジフリー城北大山東町店	センター長	齋藤肇二 他
1月16日	「オーラルフレイルについて」 ご近所さんの居場所	センター長	齋藤肇二 他
1月31日	「10の筋トレの会」準備会 コーシャハイム加賀	センター長	齋藤肇二 他
2月21日	「スマイル10の筋トレ加賀」 活動補助 コーシャハイム加賀	センター長	齋藤肇二 他

## C. 研修部門

### 1. 外部研修会等出席実績

月 日	研修会名	職責	参加者
5月18日	心臓リハビリ講演会	センター長	齋藤肇二
6月17日	事例検討会 加賀居宅介護支援事業所	介護支援 専門員	三澤史哲 他
6月21日	BCP 最新知識セミナー	介護支援 専門員	三澤史哲
6月22日	介護予防支援および介護予防ケア マネジメント業務の一部委託につ いて	介護支援 専門員	三澤史哲
7月5日	認知症フレンドリー講座	社会福祉士	宮川多津子
7月11日	認知症ケア、その前の自己覚知 研修	センター長	齋藤肇二
7月15日	支援困難事例の個別支援研修	介護支援 専門員	三澤史哲
8月1日	認知症カフェ講演会	センター長	齋藤肇二
8月19日	カスタマーハラスメント研修	介護支援 専門員	三澤史哲
8月30日	介護現場におけるリハビリテーシ ョンの目的と目標の設定	センター長	齋藤肇二
10月18日	板橋区認知症地域支援推進員研修	社会福祉士	宮川多津子 他
10月27日	認知症地域支援推進員新任者研修	社会福祉士	板垣友美
11月25日	フレイル予防研修	センター長	齋藤肇二
12月6日	介護施設 BCP 最新知識セミナー	センター長	齋藤肇二
12月12日	ケアマネ向け研修 「訪問リハビリテーションの 実際」	介護支援 専門員	三澤史哲

月 日	研修会名	職責	参加者
12月16日	認知症ステップアップ研修	社会福祉士	宮川多津子
12月22日	誰もがなる認知症 ～理解と備え～	介護支援 専門員	三澤史哲 他
1月17日	助け合い支え合い地域づくり セミナー	センター長	齋藤肇二
1月20日	福祉用具の効果的な活用に向けて	介護支援 専門員	伊藤麻智枝
1月25日	若年性認知症介護障害事業所向け 研修	社会福祉士	宮川多津子
1月25日	キャラバンメイト連絡会：各地で 広がる認知症サポーターの活動	介護支援 専門員	三澤史哲
1月26日	高齢者の体力測定に関する基本的 な知識と運営上の注意について	介護支援 専門員	伊藤麻智枝
1月27日	認知症カフェでのオンラインイベ ント見学	社会福祉士	宮川多津子
1月27日	認知症アセスメントシート (DASC) 研修	介護支援 専門員	伊藤麻智枝
2月2日	初期集中支援チーム員研修	センター長	齋藤肇二
2月2日	自立支援・介護予防に向けた地域 ケア会議アドバイザー養成研修	主任介護 支援専門員	宮本京子
2月8日	排泄障害 ～地域での生活を支援するために ～	介護支援 専門員	三澤史哲
2月14日	支え合い会議構成員研修	センター長	齋藤肇二
2月14日	地域ケアアドバイザー研修	主任介護 支援専門員	宮本京子
2月22日	フレンドリー講座	社会福祉士	宮川多津子
3月27日	介護支援専門員が知っておきたい 医学地域	介護支援 専門員	伊藤麻智枝

## 2. 主任介護支援専門員向け交流会開催実績

月 日	内 容	参加者数
4月12日	令和4年度ケアマネ向け研修及びメーリングリスト作成について	19
6月22日	ケアマネ向け研修の打ち合わせ 板橋地域居宅向けメーリングリストの配布	21
10月24日	ケアマネ向け研修の反省と振り返り 認知症初期集中支援事業の紹介	16
2月28日	令和5年度の活動について	17

## 3. 地域ケアマネ向け研修会開催実績

月 日	内 容	参加者数
8月19日	「医療との連携、病院との円滑な連携」 グリーンホール1階	33
11月16日	「病院から支援の依頼があるが、感染症への不安を理由に支援に結び付かないケースへの対応」 シルバーピア加賀 食堂	15

## 4. 小地域ケア会議開催実績

月 日	内 容	参加者数
6月13日	「医療との連携に課題があり、 金銭感覚が欠如している身よりのない独居」 グリーンホール 504会議室	26



## 5. 相談協力員研修会開催実績

月 日	内 容	参加者数
9月15日	「建物の老朽化と高齢者」	62

## 6. 地区ネットワーク会議開催実績

月 日	内 容	参加者数
2月15日	今年度実施の小地域ケア会議、事例検討会により抽出された地域課題について考える・活動報告	20

## 7. 認知症家族交流会支援実績

月 日	内 容
5月12日 9月1日 2月2日	認知症の方を介護した方等との交流、情報交換
6月9日	講演会 「認知症の事、認知症サポート医に聞いてみよう」 グリーンホール504会議室

# 居宅介護支援事業所

在宅の要介護者等が、在宅サービスを適切に利用出来るようにサービス計画を作成し、居宅介護支援事業を行なった。

## A. 事業部門

### 1. 事業状況

内 容	件 数
介護保険給付管理	814 件
介護予防給付受託件数	63 件
認定調査委託件数	26 件

## B. 研修部門

### 1. 介護支援専門員事例検討会開催実績

月 日	内 容	参加 事業者	参加者数
7 月 9 日	第 24 回 在宅酸素療法を行っている利用者さんを担当に持つケアマネジャーに対しての指導方法について	12	16
11 月 11 日	第 25 回 ご本人さまの食事やトイレに行く行為に対する促し方の声掛け方法について	12	18

### 2. 外部会議出席

	会議名	参加者
6 月 13 日	地域ケア会議 ～医療との連携に課題があり、金銭感覚が欠如している身よりのない独居～	佐藤浩之

### 3. 外部研修会出席実績

月 日	研修会名	参加者
8月19日	ケアマネジャー向け研修 介護現場でのカスタマーハラスメントと苦情対応	佐藤浩之
8月19日	板橋地域ケアマネ向け研修 「円滑な医療との連携について」 ～病院との連携による援助の充実の為に～	佐藤浩之
8月24日 9月28日 10月31日	主任ケアマネジャー向け研修 「気づきのスーパービジョン実践研修」	佐藤浩之
9月26日 ～ 12月7日	主任介護支援専門員更新研修	木村実
11月16日	ケアマネ向け研修（事例検討会） 病院から支援の依頼があるが、感染症への不安を理由に支援に結び付かないケースへの対応	佐藤浩之
1月30日	主任介護支援専門員協議会主催 気づきのスーパービジョンを活用した勉強会 「視力障害がある独居男性高齢者の楽しみ」	佐藤浩之
3月27日	主任介護支援専門員協議会主催 気づきのスーパービジョンを活用した勉強会 「受診拒否の利用者に対する初動の支援について」	佐藤浩之